

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
| 単元名: 説明を比べる  |  |  |  |  |  |  |
| 生徒の実態  |  |  | 単元の目標  |  |  |  |
| <p>【NRTの結果より】</p> <p>○正答率 ・読む能力・・・54.3 (本学級) 51.5 (全国)</p> <p>・説明的な文章を読むこと・・・62.5 (本学級) 56.6 (全国)</p> <p>○小問分析 (数値は通過率における全国との比較)</p> <p>・段落の構成の理解 -11% ・敵語補充 -6% ・具体例の読み取り +19%</p> <p>・段落の構成の理解 +12% ・細部の読み取り -1% ・要点の読み取り +7%</p> <p>【1学期定期テストより】</p> <p>○説明的文章の読解問題の正答率</p> <p>・書き抜き、選択肢で答える問題・・・62% ・自分の言葉で説明する問題・・・54.1%</p> <p>本校の1年生は課題に対してとても意欲的に取り組むことができる。そして、多くの生徒が文章を正確に読み取ったり、適切に自分の思いや考えを表現できるようになりたいと強く思っている。1学期の『笑顔という魔法』という説明的文章では、文末表現に注目して文章の中心的な部分と付加的な部分や事実と意見などを読み分けたり、要約したりする学習を行った。小学校6年時でも『ぼくの世界、君の世界』で文章の要旨を捉えることを学習している。しかし、上記の結果をみると、事実と意見を読み分けることができても、文章の構成について理解することや、文章中の言葉を使って思いや考えをまとめたり、説明したりすることを苦手としていることがわかる。目的や条件に応じて大切な情報を選択し整理して説明することができていないという実態がある。</p> |  |  | <p>明の仕方を比べながら、それぞれの特徴や内容を明らかにしようとしている。(関心・意欲・態度)</p> <p>・必要に応じて質問をしたり、自分の考えとの共通点や相違点を整理したりすることができる。(話すこと・聞くこと)</p> <p>・伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを図表を用いて根拠を明確にして書くことができる。(書くこと)</p> <p>・文章の構成や展開、表現の特徴について捉えて読み、自分の考えを持つことができる。(読むこと)</p> <p>・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めることができる。(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)</p> |  |  |  |
|  |  |  | パフォーマンス課題  |  |  |  |
|  |  |  | プレゼンテーション<br>小学校6年生に中学校生活を説明しよう<br>…そのために<br>三編の説明文を読み、構成や展開の仕方、表現や図表の使い方を学んで自分の考えをもとう   |  |  |  |
|  |  |  | 言語活動   |  |  |  |
|  |  |  | <p>・プレゼンテーションを聞き、質問や助言をすること</p> <p>・図表などを用いた説明の文章を書くこと</p> <p>・文章と図表などとの関連を考えながら、説明や記録の文章を読むこと</p> <p>・指示語や接続詞及びこれらと同じような働きをもつ語句などに注意すること</p>  |  |  |  |
| 単元のデザイン  |  |  |  |  |  |  |
|  | 1時間目   | 2～5時間目   | 6～8時間目   | 9～12時間目  | 13時間目  | 14～16時間目   |
| 学習課題   | <ul style="list-style-type: none"> <li>説明に説得力を持たせるために必要なことは何だろう</li> <li>新出漢字、語句を確認しよう</li> </ul>                    | <p>『電子レンジの発想』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成を捉えよう</li> <li>電子レンジの加熱の仕組みを図式化して説明しよう</li> <li>構成、表現の特徴や工夫点、図表の効果を考えて自分の考えをもとう</li> </ul>                                      | <p>『言葉のゆれを考える』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問いかけている文と答え、根拠を探そう</li> <li>調査結果をグラフを使って説明しよう</li> <li>構成、表現の特徴や工夫点、図表の効果を考えて自分の考えをもとう</li> </ul>  | <p>『花の形に秘められたふしぎ』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5つの大段落の要点を捉えよう</li> <li>文章を手がかりに、小学生の質問に答えよう</li> <li>構成、表現の特徴や工夫点、図表の効果を考えて自分の考えをもとう</li> </ul>                | <p>読み比べをし、プレゼンテーションに生かせる手法を考えよう</p>  | <p>プレゼンテーション<br/>「小学六年生に中学校生活を説明しよう」</p>   |
| 学習内容   | <ul style="list-style-type: none"> <li>構成や展開、表現の工夫</li> <li>明確な根拠</li> <li>図表の効果的な活用</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>要点・構成の捉え方</li> <li>必要な情報を整理し、図式化して説明すること</li> <li>文末、比喩など表現の工夫</li> <li>図表の効果</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文末に注意して事実と意見を読み分けること</li> <li>グラフを使って説明すること</li> <li>読み手に寄り添うような表現</li> <li>図表の効果</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>構成を捉えること</li> <li>情報を整理し、図表を使って説明すること</li> <li>図表の効果</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>三編の説明文の共通点と相違点を明らかにし、自分の考えをもつこと</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>相手を意識して説明すること</li> <li>構成や表現の工夫</li> <li>図表の効果的な活用</li> <li>自分の意見との共通点、相違点を考えながら聞くこと</li> </ul> |
| 授業後の生徒の姿   | <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に説明文を読んだり、書いたりしようとする</li> <li>新出漢字の読み書きができるようになり、文中の語句の意味を捉えられる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の中心的な部分と付加的な部分や事実と意見などを読み分けたり要約したりすることができる</li> <li>読み取ったことを図にして説明できる</li> <li>図表の効果的な使い方を実感できる</li> <li>文章の表現の仕方や特徴について自分の考えをもつことができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の中心的な部分と付加的な部分や事実と意見などを読み分けたり要約したりすることができる</li> <li>グラフから読み取ったことを説明できる</li> <li>図表の効果的な使い方を実感できる</li> <li>文章の表現の仕方や特徴について自分の考えをもつことができる</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の中心的な部分と付加的な部分や事実と意見などを読み分けたり要約したりすることができる</li> <li>情報を整理し、図表を効果的に使って伝えたいことを説明できる</li> <li>文章の表現の仕方や特徴について自分の考えをもつことができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成や展開、表現の特徴についての工夫や効果について自分の考えをもつことができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>相手を意識して構成や表現を工夫し、図表を効果的に活用して説明することができる</li> <li>友達の意見を聞き、自分の考えを広げたり深めたりすることができる</li> </ul>      |

本時の目標 ・条件に合わせて説明しようとしている  
 ・文章中から必要な情報を読み取るとともに、整理し、図表を使うなどして説明することができる

前時の概要  
 ◎文章の構成や展開の仕方をとらえ、筆者の考えとその根拠を読み取ろう～名人技②③を学ぶ～  
 ○構成や展開の工夫  
 序論（問題提起）→本論（疑問・観察・考え・疑問・考え）→結論（問題提起に対する筆者の考え）  
 ○筆者の考えとその根拠  
 ・筆者の考え…花の形の多様さは、それぞれの植物が、種を確実に残すために、長い年月をかけて作り上げてきた成果なのである  
 ・根拠…花と昆虫の観察、花の役割

☆主体的・対話的で深い学びに向けて  
 本時の目標を「説明練習Ⅳ 花畑の疑問に答えよう～目指せ 説明名人！名人技①②③④を使って～」と設定する。『電子レンジの発想』『言葉のゆれを考える』で学習した「わかりやすい説明の仕方（名人技）」を活用し、『花の形に秘められたふしぎ』を資料として花畑の質問に答えるという場を設定することで、主体的な学びにつながると考えた。構成や表現の仕方、情報の整理の仕方、図表の使い方などを小グループで話し合いながら説明資料を作成することにより、相手や目的を意識した説明資料を作成できると考えた。また、その活動により、さらに深く正確に説明文を読むことにつながると考えた。

本時の板書計画 12/18

**花の形に秘められたふしぎ**

説明練習Ⅳ 花畑の疑問に答えよう  
 ～目指せ 説明名人！名人技①②③④を使って～

【条件】  
 ・『花の形に秘められたふしぎ』を資料とすること  
 ・図にして説明すること  
 ・相手にわかりやすく説明すること（名人技①②③）  
 ・グラフか図（写真）を必ず使うこと（名人技④）

【友達の疑問】  
 I 花にはどんな昆虫がどのくらい集まっているの？  
 II オオバスノキってどうしてこういう形をしているの？  
 III アキノキリンソウってどうしてこういう形をしているの？  
 IV ハナバチの仲間はどうしてオオバスノキの花を訪れるの？  
 V ハナアブの仲間はどうしてアキノキリンソウを訪れるの？

【まとめ・説得力のある説明とは…】  
 資料を正確に読み取り、説明する相手や目的に対する意識をもち、根拠を明確にして構成や展開・表現（図表）を工夫すること

【評価基準】  
 ・説明に必要な表現が使われているか  
 ・疑問に対する答えが正確にわかりやすく説明されているか

① 相手・目的意識  
 ② 構成や展開の工夫  
 ③ 明確な根拠  
 ④ 表現の工夫（図表の活用）

【これまでの学習した名人技】  
 ① 相手・目的意識  
 ② 構成や展開の工夫  
 ③ 明確な根拠  
 ④ 表現の工夫（図表の活用）

今後の展開  
 次時は、本時の説明資料を文章化するが、その後、3編の説明的文章の読解を通して学習した「わかりやすい説明の仕方（名人技）」を生かして、小学生に中学校生活について説明するプレゼンテーションを行う

| 学習活動                        | 学習内容   | 指導上留意点  |
|-----------------------------|--|---|
| 1 前時を振り返る                   | ○構成や展開をとらえ、筆者の考えとその根拠を読み取ること   | ・プリントを見直しさせる  |
| 2 本時の学習の見通しをもつ☆             | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           〈学習課題〉<br/>           説明練習Ⅳ 花畑の疑問に答えよう 目指せ 説明名人！～名人技①②③④を使って～         </div>  |   |
| 3 疑問を解決する<br>(1) 疑問と条件を確認する | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           【5つの疑問に答えよう】<br/>           I 花にはどんな昆虫がどのくらい訪れているの？<br/>           II オオバスノキってどうしてこういう形をしているの？<br/>           III アキノキリンソウってどうしてこういう形をしているの？<br/>           IV ハナバチの仲間はどうしてオオバスノキの花を訪れるの？<br/>           V 花アブの仲間はどうしてアキノキリンソウを訪れるの？<br/>           【条件】<br/>           ・『花の形に秘められたふしぎ』を資料とすること<br/>           ・相手にわかりやすく説明すること<br/>           ・図にして説明すること ・グラフか図（写真）を必ず使うこと         </div> |   |
|                             | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           〈押さえること〉<br/>           ・相手、目的意識（名人技①） ・構成や展開の工夫（名人技②）<br/>           ・明確な根拠（名人技③）・表現の工夫（図表の活用）（名人技④）         </div>  | ・既習事項を確認させる   |
|                             | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           〈作成方法〉<br/>           ・説明に必要な表現を文章中から探し、印をつける<br/>           ・どの図表を使うか考える ・構成を考える ・根拠を明確にする         </div>  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           文章の正確な読み取り<br/>           グラフの正確な読み取り<br/>           図表の効果的な活用         </div>  |
| 2) 原稿を作成する☆                 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           〈押さえる表現〉と〈導き出したい答え〉<br/>           【I】おびただしい数の昆虫が訪れている<br/>           （ハナアブやハエの仲間 70%・ハナバチの仲間 20%）<br/>           【II】オオバスノキはハナバチの仲間を訪れてもらうことで、受粉させる確率を高めることができる<br/>           【III】ハナアブやハエの仲間を訪れてもらうことで受粉の確率を高めることができる<br/>           【IV】オオバスノキは一度に大量の蜜を得られる花だから<br/>           【V】アキノキリンソウは、花に止まるのが不得手で舌が短いハナアブでも蜜をなめることができるから         </div>   | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           ・4人班で疑問を分担する<br/>           評価場面1<br/>           〈評価規準〉目標①②<br/>           ・説明するために必要な表現や図表を選び、まとめようとしている         </div> |
| 3) 説明資料の修正と説明練習☆            | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           〈押さえること〉<br/>           ・説明に必要な表現を押さえられているか<br/>           ・疑問に対する答えになっているか<br/>           ・名人技を意識してわかりやすい説明になっているか         </div>  | ・同じ疑問を担当した生徒同士で条件に合った説明の仕方を探らせる   |
| 4 まとめ                       | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           【説得力のある説明とは…】<br/>           資料を正確に読み取り、説明する相手や目的に対する意識を持ち、根拠を明確にして、構成や展開・表現（図表）を工夫すること         </div>  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           評価場面2<br/>           〈評価規準〉目標①②<br/>           ・疑問に対する答えを説明することができる         </div>                                       |
| 5 ふりかえり                     | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           ・説明に必要な言葉を文章中から探し、答えを説明できた<br/>           ・文章技を意識するとわかりやすい説明にすることができた         </div>  | ・事故評価表に本時の学習を振り返らせる   |